

エコアクション21

環境経営レポート

対象期間：2023年4月1日～2024年3月31日



発行日：2024年9月30日
改定日：2024年11月20日

 **TOKAI RIKA NEXT**

(東海理化NE x T株式会社)

目 次

1.東海理化NExT 経営方針	1
2.会社概要	2
3.環境管理実施体制	3
4.環境経営目標	4
5.環境経営目標と実績	5～6
6.次年度の取り組み	7
7.環境関連法規の遵守、違反、訴訟等の有無	8
8.代表者による全体評価と見直し	9

1.東海理化NExT 環境経営方針

〈企業理念〉

東海理化NExT株式会社は、経営理念に基づき、持続可能な社会を構築していくために製品、サービスを含む事業の全段階において、全従業員が環境保全の重要性を認識し、環境負荷の低減活動に積極的に取り組みます。

〈基本方針〉

1.法の遵守・地域社会との協調

環境関連法規規則、及びその他の要求事項を遵守し、環境保全に努めると共に、地域社会との協調を図ります。

2.省資源・省エネルギー・廃棄物削減

事業活動が環境に与える影響を考慮し、環境目標を定め、定期的な見直しを行うことにより継続的な改善を図ります。

具体的には以下の項目に取り組み、環境負荷の低減並びに汚染の予防に努めます。

- (1) CO₂排出量の低減
- (2) 省資源及びリサイクルの推進
- (3) 廃棄物低減
- (4) 不良率の低減
- (5) 水使用量の削減
- (6) 化学物質の適正管理
- (7) グリーン購入の推進
- (8) 地域貢献活動の推進

この環境経営方針は、全ての社員に周知徹底し、環境に対する意識の向上に努めます。また、上記の取組について環境経営レポートを作成し、一般に公開します。

制定日：2018年5月23日

改訂日：2024年9月30日

東海理化NExT株式会社

取締役社長 青木 禎幸

2.会社概要

概 要

社 名 東海理化NExT株式会社

設 立 1990年 4月

資本金 5,000万円（株式会社東海理化100%出資）

所在地 〒509-7126
 本社・第1工場：岐阜県恵那市武並町新竹折22番地
 第2工場：岐阜県恵那市武並町新竹折8番地
 （旧 恵那東海理化株式会社）
 〒505-0116
 御嵩工場：岐阜県可児郡御嵩町御嵩字南山2188番地45
 （旧 エヌ・エス・ケイ株式会社 2021年7月1日 発展的統合）

取締役社長 青木 禎幸

事業内容 自動車用部品の製造（ドアミラー、ホイールカバー、スイッチ部品）
 <生産品目>
 ●ドアミラー/樹脂成形・塗装・組立
 ●足回り装飾品/ホイールカバー
 ●精密樹脂成形/
 レバーコンビネーションスイッチ部品
 各種スイッチ部品
 シートベルト・エアバッグ部品

認証登録対象範囲 全組織・全活動

環境管理責任者 取締役 稲垣 文治

担当者 働き方改革室 室長 棚次 裕一
 部品生技部 主査 佐藤 寿洋
 働き方改革室 主任 市川 茂

連絡先 (本社) TEL：(0573)-28-3000 FAX：(0573)-28-3007

従業員数 917人（2024年4月現在）

事業規模

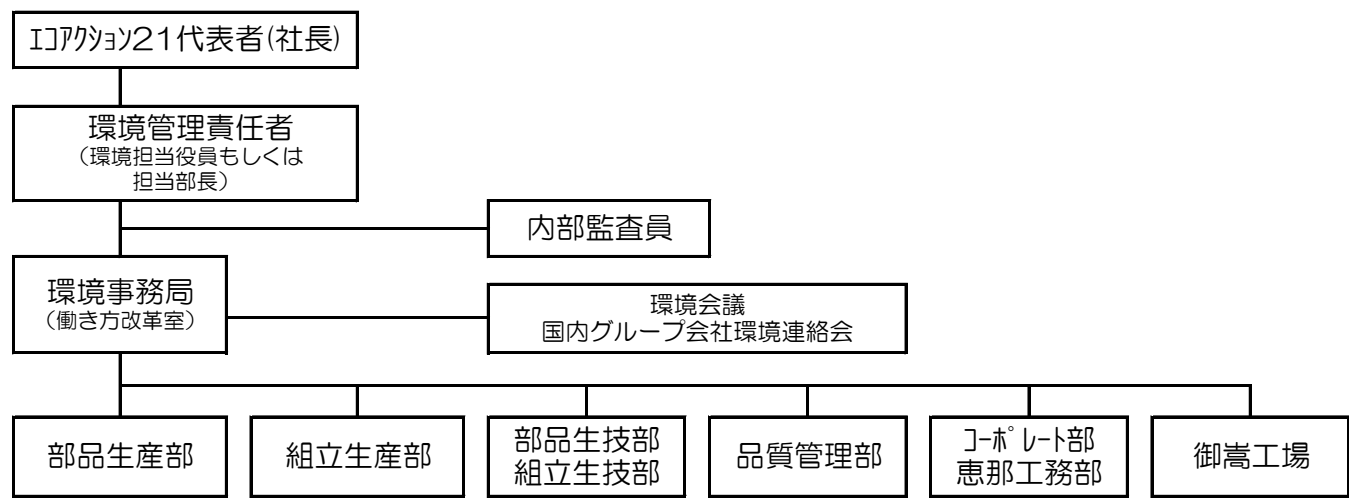
（年度は4月～3月末とする）

活動規模		2021年度	2022年度	2023年度
売上高	百万円	21,411	24,785	29,676
従業員	人	881	971	917
床面積計	m ²	44,896	44,896	44,896
本社・第1工場		6,200	6,200	6,200
第2工場		32,100	32,100	32,100
御嵩工場		6,596	6,596	6,596

3. 環境管理実施体制

3.1 環境推進組織図

環境マネジメントシステム推進組織



3.2 責任と権限

役割	責任・権限
EA21代表者	- 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等の準備 - 環境管理責任者を任命 - 環境経営方針の策定、見直し及び全従業員へ周知 - 環境経営目標、環境経営活動計画書を承認 - 代表者による全体の評価と見直しを実施
環境管理責任者	- 環境経営システムの構築、実施、管理 - 環境関連法規等の取りまとめを承認 - 環境経営目標、環境経営活動計画書を確認 - 環境経営活動の取組結果を代表者へ報告 - 環境経営活動レポートの確認 - 監査結果及び是正措置等の代表者への報告
環境事務局	- 環境管理責任者の補佐、EA21の推進 - 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 - 環境経営目標、環境経営活動計画書原案の作成 - 環境経営活動の実績集計 - 環境関連法規等の取りまとめ、遵守評価 - 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 - 環境経営活動レポートの作成、公開 - 環境会議の運営
内部監査員	環境に関する内部監査の実施・報告
部門長	- EA21活動の実施 - 実施状況を確認し、環境事務局に提出
従業員	- 環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 - 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

4. 環境経営目標

単年度

(年度は4月～3月末とする)

項目	単位	基準値	2023年度	
二酸化炭素排出量の削減	t-CO ₂ /億円	224	192	※1※2※3
産業廃棄物排出量の削減	t	423	373	※4
一般廃棄物排出量の削減	t	54.1	46.7	※5
水使用量の削減	m ³	34,199	27,917	※6
不良率の低減 (2019年度より追加)	%	「5.1別表 工程内不良率」参照		※7
化学物質の適正管理			適正管理	※8
グリーン購入の推進			購入推進	
地域貢献活動の実施			清掃等実施	

※1：電力の二酸化炭素排出係数は、恵那工場：2021年度 中部電力の二酸化炭素排出係数 0.000382 t-CO₂/kWhを使用
御嵩工場：2021年度 エバーグリーンの二酸化炭素排出係数 0.000486 t-CO₂/kWhを使用

※2：当該年度の内製加工高を使用 (調整後排出係数)

中長期目標

項目	単位	基準値	2024年度	2025年度	
二酸化炭素排出量の削減	t-CO ₂ /億円	224	190	188	※1※2※3
産業廃棄物排出量の削減	t	423	366	358	※4
一般廃棄物排出量の削減	t	46.7	46.2	45.8	※5
水使用量の削減	m ³	34,199	27,638	27,361	※6
不良率の低減 (2019年度より追加)	% (目標達成率)	生産工程プロセス毎に 前年実績より目標を設定			※7
化学物質の適正管理		—	適正管理	適正管理	※8
グリーン購入の推進		—	購入推進	購入推進	
地域貢献活動の実施		—	清掃等実施	清掃等実施	

※1：電力の二酸化炭素排出係数は、恵那工場：2021年度 中部電力の二酸化炭素排出係数 0.000382 t-CO₂/kWhを使用
御嵩工場：2021年度 エバーグリーンの二酸化炭素排出係数 0.000486 t-CO₂/kWhを使用

※2：当該年度の内製加工高を使用 (調整後排出係数)

<削減目標について>

※3	二酸化炭素排出量 (原単位)	<2025年まで毎年2.083%削減> ・東海理化国内グループ会社の目標として設定された。 2013年度実績を基準とし、2025年度で25.0%の削減。
※4	産業廃棄物	・2026年まで毎年2.0%削減。
※5	一般廃棄物	・2026年まで毎年1.0%削減。(2024年見直し)
※6	水使用量	・2026年まで毎年1.0%削減。 (弊社では水の蒸散量が非常に多く下水量との乖離が大きい)
※7	不良率の低減 (2019年度より追加)	・各生産工程のプロセス毎に詳細に目標を設定。
※8	化学物質	・塗料等使用する入出庫払出簿、保管状況の確認。

5.環境経営目標と実績

5.1目標と実績

項目		単位	2023年度	評価
二酸化炭素排出量の削減	電気 ※1	t -CO2	6,027	
	L P G		1,545	
	ガソリン		39	
	軽油		48	
	合計 (A)	t -CO ₂	7,659	
	内製加工高 (B)	百万円	7,598	
	原単位 目標	t -CO ₂ /億円	192	
	原単位 実績 (A) ÷ (B)		101	
産業廃棄物の削減	目標	t	373	-35% 削減
	実績		242	
一般廃棄物の削減	目標	t	46.7	7% 増加
	実績		50.2	
水使用量の削減	目標	m ³	27,917	-10% 削減
	実績		25,154	
不良率の低減		%	「5.1別表 工程内不良率」参照	
化学物質の適正管理			・適正管理 69.5 t (昨年度実績) ・適正管理 77.4 t (今年度実績)	適正管理確認
グリーン購入の推進			購入推進	購入推進
地域貢献活動の実施			清掃等実施	清掃等実施

※1：電力の二酸化炭素排出係数は、恵那工場：2022年度 中部電力の二酸化炭素排出係数 0.000440 t-CO₂/kWhを使用
御嵩工場：2022年度 Iバーグリーンケイティングの二酸化炭素排出係数 0.000392 t-CO₂/kWhを使用
(調整後排出係数)

5.1別表 工程内不良率

担当部署	プロセス名	管理指標 (工程内不良率)	2023年度目標値	目標達成 (評価)
部品1課	成形プロセス	ホイール成形	0.1%以下	0.08% (達成)
		バイザー成形	0.15%以下	0.07% (達成)
		バイザー以外成形	0.015%以下	0.009% (達成)
	塗装プロセス	ホイールカバー等塗装	0.1%以下	0.14% (未達成)
部品2課	塗装プロセス	バイザー塗装 第2	0.7%以下	1.50% (未達成)
		バイザー塗装 第3	0.65%以下	0.53% (達成)
		バイザー塗装 第4	0.55%以下	0.58% (未達成)
		バイザー以外塗装	0.01%以下	0.13% (未達成)
	タンポ印刷プロセス	タンポ印刷	0.15%以下	0.21% (未達成)
部品3課	成形プロセス	小型・中型部品成形	0.05%以下	0.04% (達成)
組立1課	組立プロセス	ドアミラー前工程組付	0.06%以下	0.02% (達成)
		ドアミラーASSY組付	0.09%以下	0.13% (未達成)
組立2課	組立プロセス	ヒーコン組立	0.15%以下	0.11% (達成)

5.環境経営目標と実績

5.2実施内容

項目	実施内容	評価
二酸化炭素排出量削減	・太陽光パネルによる節電 ・塗装工程における設備最適稼働ラインの稼働パターンの最適化 ・設備更新時の省電力設備導入 ・空調未使用時の電源オフ徹底 ・照明の未使用時消灯の徹底 ・エアー漏れ点検によるエネルギーロス削減 ・web会議による出張削減 ・電動成形機への更新	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
産業廃棄物削減	・廃棄物の分別による売却化（廃プラスチック）	○
一般廃棄物削減	・紙ごみのリサイクル化の徹底 ・持ち込みごみの持ち帰り	○
水使用量削減	・手洗い場の節水（節水コマの使用等） ・不要な水を流さない	○ ○ ○
不良率の低減	・ロスコストを発生させないムリ・ムダの排除 ・「不良〇」活動実施 ・品質規格の適正化調整	○ ○
化学物質の適正管理	・適正管理（塗装工程における設備最適稼働 他）	○
グリーン購入の推進	・購入推進（用紙など環境ラベル品購入）	○
地域貢献活動の実施	・清掃活動参加	○

6.次年度の取り組み

次年度の取り組み

項目	2024年度 目標	2024年度の取り組み
二酸化炭素排出量 削減	190 t -CO2/ 億円	・太陽光パネルによる節電 ・塗装工程における設備最適稼働 ラインの稼働パターンの最適化 ・設備更新時の省電力設備導入 ・空調未使用時の電源オフ徹底 ・照明の未使用時消灯の徹底 ・エアー漏れ点検によるエネルギーロス削減 ・web会議による出張削減 ・電動成形機への更新 ・設備のインバータ制御化 ・断熱塗装等の遮熱加工 ・廃熱の再利用 ・他社の削減事例の横展
産業廃棄物削減	366 t	・廃棄物の分別による売却化（廃プラスチック） ・廃棄物の減量化
一般廃棄物削減	46.2 t	・紙ごみのリサイクル化の徹底 ・持ち込みごみの持ち帰り
水使用量削減	27,638m ³	・人感センサー付き蛇口へ変更 ・トイレ更新時節水タイプへ変更
不良率の低減	「6.別表 工程内不良 率」参照	・ロスコストを発生させないムリ・ムダの排除 ・「不良〇」活動実施 ・品質規格の適正化調整
化学物質の適正管理	適正管理	・適正管理（塗装工程における設備最適稼働 他）
グリーン購入の推進	購入推進	・購入推進（用紙など環境ラベル品購入）
地域貢献活動の実施	清掃等実施	・清掃等実施

6.別表 工程内不良率

担当部署	プロセス名	管理指標 （工程内不良率）	2024年度目標値
部品1課	成形プロセス	ホイールカバー成形	0.05%以下
		バイザー成形	0.12%以下
		バイザー以外成形	0.01%以下
部品2課	塗装プロセス	ホイールカバー等塗装	0.05%以下
		バイザー塗装 第3	0.55%以下
		バイザー塗装 第4	0.45%以下
		バイザー以外塗装	0.05%以下
	タンポ印刷 プロセス	タンポ印刷	0.10%以下
部品3課	成形プロセス	小型・中型部品成形	0.03%以下
組立1課	組立プロセス	ドアミラー前工程組付	0.02%以下
		ドアミラーASSY組付	0.09%以下
組立2課	組立プロセス	ヒーコン組付	0.09%以下

7.環境関連法規の遵守、違反、訴訟等の有無

- ・法令遵守確認チェックシートにより1回／年確認

環境関連法規等の遵守状況評価の結果、環境関連法規は遵守しています。

なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありません。

遵守評価日 2024年3月1日

主な摘要法規	適用内容	遵守 評価
公害防止組織の整備に関する法律	管理者の選任・変更の届出	○
大気汚染防止法	基準値遵守、設置・変更の届出	○
水質汚濁防止法	設置・変更の届出	○
騒音規制法	設置・変更の届出	○
振動規制法	設置・変更の届出	○
恵那市公害防止協定	水質の基準値の遵守	○
御嵩町公害防止協定	騒音、振動の基準値の遵守	○
岐阜県公害防止条例	設置・変更の届出	○
フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律	修理、廃棄時の登録業者委託 引取証明書による回収 機器の点検	○
特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律 [PRT法]	特定化学物質の排出量届出	○
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	マニフェストの交付・保存	○
岐阜県地球温暖化防止基本条例	地球温暖化対策計画書、実施状況届出	○
エネルギーの使用の合理化に関する法律	エネルギー使用に関する計画書、報告書届出	○
電気事業法	ばい煙発生設備の設置・廃止の届出	○
工場立地法	生産設備、敷地面積、緑地などの増減時の届出	○
消防法	危険物施設の届出 防火管理者の選任	○
火災予防条例	作業環境測定の定期実施	○

8.代表者による全体評価と見直し

実施日	2024年 9月 27日（金）
-----	-----------------

1.環境管理責任者の報告

①実施期間 2023年4月1日～2024年3月31日

②環境経営活動計画の実施及び運用結果計画に基づき予定通り実施。

③環境経営目標の達成状況

目標項目	単位	目標	実績	備考
二酸化炭素排出量の削減	t-CO ₂ /億円	192	101	目標比 47%削減
産業廃棄物排出量の削減	t	373	242	目標比 35%削減
一般廃棄物排出量の削減	t	46.7	50.2	目標比 7%増加
水使用量の削減	m ³	27,917	25,154	目標比 10%削減
不良率の低減	%	「5.1別表 工程内不良率」参照		目標達成率42%
化学物質の適正管理		適正管理	適正管理	
グリーン購入		購入推進	購入推進	
地域貢献活動の実施		清掃等実施	清掃等実施	

④環境関連法規等の遵守状況
当該法令は、遵守している。

⑤内部監査の実施結果
2024年 9月 11～12日に内部監査を実施。
問題なしと判断。

⑥環境異常、環境ヒヤリの発生状況及びその対応結果
発生なし

⑦外部からの環境に関する苦情や要望及びその対応結果
発生なし

2.代表者の見直し

項目	見直し有無	評価コメント
環境経営方針	なし	EA21ガイドラインに則したものであり問題なし。
環境経営目標	なし	一般廃棄物の増加。紙ごみなど分別して減量できる物がないか等活動検討要。
環境経営活動計画	なし	問題なし。
実施体制	なし	問題なし。

3.全体評価コメント

- ・組立ライン移設による設置・撤去工事によるエネルギー使用量増加。
- ・不良率を改善する事により廃棄物・CO2低減やコスト削減に繋げる。
- ・他社事例等を横展する事による省エネ活動を推進。
- ・更なる再エネ導入の検討。